

高木の高枝切断

場所：湯の山温泉街道沿い、某宅

実施年月：平成26年4/22.5/1.5/2.5/9.5/16.

5/23.5/30.6/13.6/20

（合計：9日+ α ）

高木の高枝切断

H26.4.23撮影



椎の木の上部に登るため、パイプで段組み、
2段梯子など取付完了。

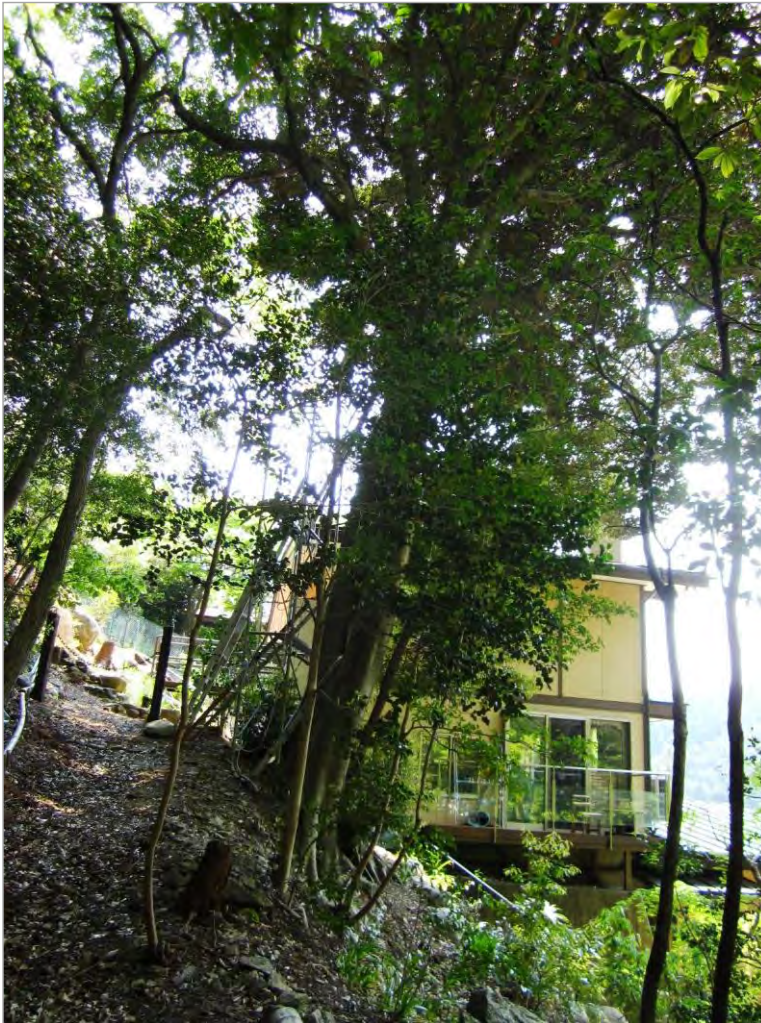


高木の高枝切断

椎の木は3階建ての
住居の屋根の上に枝を伸ばしている。



高木の高枝切断



準備完了。梯子の上の枝2本切断。
枝切断方法味見として実施、切り折り、ブラ下げ、など行い、本番に備える。

高木の高枝切断

平子氏



高所作業者は一人、枝は1本ずつ小型チェーンソーで切れ目を入れ、下から作業補助者がロープで引き、折り、枝はぶら下げながら降ろす。

高木の高枝切断



H26.5.2 枝は次第に切り詰められて、無残。

高木の高枝切断

H26.5.8

枝葉部分はかなり
落とされています。



高木の高枝切断



先端部の太い枝を切断。
横になって枝に引っかかり、降ろせない。



高木の高枝切断



また、次の下枝に引っかかる。

右写真：
下から状況を見定める
池田氏



高木の高枝切断



H26.5.23 やっと下に降ろす事に成功。



高木の高枝切断

H26.6.13



切口は見栄え良くなるように再切断。
切口に防腐塗料を塗り、腐るのを防ぐ処置を
施す。

高木の高枝切断

振り返り:

- ①当初、依頼を受けた時は、伐採作業は危険と判断し、一旦お断りした。
- ②その後、住居側に伸びている枝を切り折りしながらぶら下げて降ろす方策を検討し、高所作業は会員の平子氏、下作業の補助を池田氏ほかで、実施することになる。
- ③高所作業者が登り降りするための補助設備、やぐら、2段梯子などの組み立てを行い、また、それから上へ登るには安全帯を着用、しかし、極めて危険でもあり、作業は長期にならざるを得ないと覚悟。
- ④作業中、重大な「ヒヤリ」を体験。ぶら下げ枝は、時として、予想外の動作を演出。怖い体験をした。

作業従事者: 平子、池田、国保、坂口、服部、谷崎、山田俊雄。(注: 平子、池田の両氏は作業に都度参加)

写真撮影: 池田、服部斎治、山田俊雄。

スライド作成: 山田俊雄。